

どろんこバレーボール神戸大会 競技ルール

6 人制バレーボールのルールに基づき、当大会独自のルールにアレンジしたもの。

1. 競技方法

- (1) 1 チームのうち、コート内の選手は 6 名とし、選手交代は自由とする。
- (2) 決勝戦(敗者復活戦含む)のみ 3 セットマッチとし、その他全試合を 1 セットマッチとする。
- (3) サーブ権及びコートの決定方法
 - ① 1 セットマッチは、ジャンケンにて決める。
《勝った方が、サーブかコートのどちらかを選ぶ》
 - ② 3 セットマッチは、1 セット目はジャンケンで決め、2 セット目はその逆とする。3 セット目については、ジャンケンによりサーブもしくはコートを選択する。
- (4) サーブはアンダーハンドサーブとし、必ず、打つ手は肩よりも下とすること。また、サーブを行う場所はコート内後方かエンドライン外のどちらかとする。なお、サーブがネットインの場合でもインプレーとして競技を続けることとする。
- (5) 連続して得点が入っている場合を除き、サーブは交替すること。
※ローテーションは、特にチェックしない。(A→B→A でも良い)
- (6) ボールの返球は、ボールを水面に触れさせないで、ネットを越えて、相手のコート内に 3 回以内で返球する。なお、ボールがネットに触れた時は、4 回を限度として触球できる。ブロックのワンタッチは、カウントしない。尚、サーブブロック又はサーブに対するスパイクは禁止とし、もしあった場合は、ノーカウントとし、相手側の再サーブにより試合を再開する
- (7) ゲームの勝敗はラリーポイント制とする。
 - ① 1 セットマッチの場合は、15 点ラリーポイント制とし、どちらも 14 点となった場合は、どちらかが 2 点勝ち越すまで続け、勝ち越したチームが勝者となる。
 - ② 3 セットマッチの場合は、10 点ラリーポイント制で行い、どちらも 9 点となった場合は、2 点勝ち越したチームが勝者となる。ただし、15 点で打ち切りとし、15 点を先取したチームが勝者となる。
- (8) コートチェンジは、
 - ① 1 セットマッチは行なわない。ただし、強風等著しく不具合が生じる場

合は、その限りではない。

- ② 3セットマッチは1セット毎に行い、3セット目は5点目が入ったタイミングでコートチェンジする。
 - (9) 次のプレーがあった時は相手チームに1点を与え、得点したチームのサーブとなる。
 - ① ネットを越えて相手コートに打ち返すために、ボールの接触回数（ブロックのワンタッチを除く）が4回を越えたとき。（オーバータイムス）
 - ② ボール接触中、明らかにボールが止まるようなプレーがあったとき。（フォールディング）
 - ③ 同一競技者が、2度続けてボールに触れたとき。（ドリブル）
 - ④ サーブがネットを越えないとき。
 - ⑤ サーブが相手チームの競技者に触れずに、相手コートの外に落ちたとき。
 - ⑥ ネットによって分けられた相手側コート上のボールに触れたとき。
 - ⑦ オーバーネット、タッチネットがあった場合。（特に、スパイクをした時）
- ※通常プレー時の接触等は、反則としない。

2、泥落とし

ボールについての泥は、主審の判断及び競技者からの申し出により、適当な方法で落とすものとする。

3、その他

上記以外の事項については、審判の判断により決するものとするが、両チームが誠意をもってプレーがスムーズに進むよう協力すること。

判定に対する意義の申し立ては、主将のみが行うものとする。又、試合中の審判の権限は、絶対であり暴言や誹謗中傷などがあれば、退場もしくは、没収試合（不戦負け）となる場合がある。

以 上